

第608回 8月度大会レポート

作成 金物 勝敏

日付 平成27年8月22日(土) 天候:曇り、時々雨のち時々晴れ
場所 舞鶴市 マル拓渡船

当日の潮時(小潮)

満潮 6:00

〃〃 20:10

干潮 0:30

〃〃 13:34

今回は阪神さわやかさんと合同大会です。
夜半から雨が降ったりやんだり天候不順です。
抽選で7番、ジャンケン負けで梅木さん(兄)
阪神さわやかさんは陸向き、私は沖向き、筏は
青井向きの一番端っこです。

4番線で出発、5:30頃釣開始です。エサはオキアミ、コーン、シラサ、サナギでボケはありません、いつもの様にオキアミ、シラサ、サナギ激荒、各アッコで丁寧にそっとおろして第一投、何も当たりません。どんどん打ち込みます、そのうちパラパラと餌取りが当たり出します。ガシラ、キス、フグ、シマシマの魚、色々と釣れます。8:00すぎ横の並びの筏から釣れたで〜と声が届きます、見ると陸向きに釣っている松元会長の後ろで釣っているさわやかさんのメンバー岡野さんの竿が曲がっています、遠いので顔(34cm)はわかりませんが、しばらくして松元会長の声釣れたけど寸足らずや〜と聞こえます。私は釣れませんが、そのうち急に餌取りが入れ食いになりました。あかんこのままやったら五目釣で終わってしまう〜とその時頭にパット電気がつきました。金物さん餌取り対策はサナギやで〜と山川名人が新年会で釣談義の時に言ったのを思い出したのです。すぐにオキアミプラスサナギを団子につつんでそっと海底え割れてすぐにコツンと小さな当たりそのまま穂先がとまりモタレる様になったので大合わせガツンと乗りました。まさかの一発目で来るとはとびっくりしたままリールを巻いてたので魚体が見えた時に急に慎重になり2回ももぐられてしまい梅木さん(兄)に笑われてしまいました(未熟)やっとなりに納めると取ったど〜と叫んでました。実寸46cm(9:00前)2匹目を狙ってすぐ開始、しかし納竿まで(5:00)餌取りがパラパラ釣れるばかりでとうとうチヌは釣れませんでした。ワンチャンスだったのか?時合を逃がしたのか私にはわかりません(未熟)

当日の参加者 松元会長、秋山副会長、山本さん、金物 計4名

大会結果 長寸優勝 金物 46cm 一匹
匹数 該当者なし

阪神さわやかクラブさん 参加者 5名
釣果 上井さん 34~36cm 3匹 一番手前の筏
岡野さん 34・35cm 2匹
池田さん 33cm 1匹

・大変な天候の中、皆様お疲れ様でした

追伸

山川名人、餌取り対策はサナギやで〜とそんな事一言も言ってません、すっかり忘れていました。

